

# THE EFFECTOR

**VOL.2**  
CRYING  
WINTER  
2008  
ISSUE

音作りに執念を燃やすこだわり派のためのエフェクター・マガジン book



特集2：創立25周年を  
迎えたマルチの老舗

## ZOOM

INTERVIEW

土屋昌巳 (VITAMIN-Q)

増子真二 (DMBQ)

Way Huge / Blackstar  
weed / 4ms

PEDAL BOARD PROFILING

WEEZER

大木伸夫 (ACIDMAN)

# 特集 WAH-WAH PEDAL

VINTAGE VOX WAH PEDAL / IBANEZ WH10 / BOSS PW-10

MORLEYインタビュー / 波形分析で探る現行ワウの実力 / ワウ・ペダル・ヒストリー etc.



Handmade, analog, point-to-point pedals, made from the highest available (or not) quality materials on the market, rare NOS chips, specially selected matched NOS transistors and carbon comp resistors! All stompboxes are hand-painted.



JAM  
pedals

日本総輸入元 TONE BLUE

〒650-0022 兵庫県神戸市中央区元町通1-12-2-3F

TEL: 078-393-0125 <http://www.toneblue.com>

▼内部には当然ゲルマニウム・トランジスターを装備。しかも“Gold Mullard OC44”というレアな逸品を取って選択している。その理由は「経験上、これが最もいい音だから」とのこと。潔し!



JAM Pedalsというのは、ギリシャのアテネにあるブティック・メーカー。ギリシャとエフェクターというのは結び付きづらくてちょっと意外な気もするが、最近ではブラジルなどの新興勢力も伸びてきており、エフェクター先進国(?)の日本としては、うかうかしてられない状況なのだ。

このブランドは歴史的名機のクローンを得意としているようで、このファズも“Fuzz Face”のクローンだ。希少なパーツを集めて使っているところも特徴で、ここにもGold Mullard OC44というゲルマニウム・トランジスターが使用されている。そのあたりが功を奏しているのだろう、サウンドは非常にヴィンテージ感に溢れた、まさに王道“Fuzz

Face”系と言いたくなる雰囲気を持っている。ギター側のボリュームを下げたときのクリーン・トーンも魅力的だ。

融通性に富み、どんなジャンルにでもお勧め、というモデルではけっしてないが、60年代ロックにおける“あの”ファズ・サウンドを求めている人にとってはドンピシャのファズだ。(細川真平)



# JAM Pedals Fuzz Phrase [Fuzz]

[Specifications] ●コントロール: Level, Gain ●スイッチ: ON/OFF ●端子: Input, Output ●サイズ: 110mm (W)×71mm (D)×54mm (H) ●電源: 006P (9V電池)/9VDC ●価格: open price (問) 078-393-0125/TONE BLUE

目指すゴールは本物のヴィンテージ・トーン